

日高王国推進協議会

(教育旅行)

日高振興局

【協議会の特徴・理念】

浦河町、様似町、えりも町の農林漁家等を中心とした第1次産業体験と民泊による修学旅行の受入れを行っており、一部を一般家庭への宿泊へと分業することで農林漁家の負担軽減を図っている。地場製品の認知度向上、交流人口増加により地域の観光振興と活性化を目指すとともに、参加した修学旅行者が作業体験で食の大切さを知り、生活を共にすることで方言や食事など地域に根差した文化を学び、交流により社会性や豊かな心を育むことを期待する。

【地域の概要】

①自然環境

ユネスコ世界ジオパークのアポイ岳を含む日高山脈襟裳国定公園や日高山脈と襟裳岬に連なる変化に富んだ海岸線が一体となった優れた景観など豊かな自然環境を有している。



②人口（2020年10月時点）

浦河町 : 12,006人
 様似町 : 4,135人
 えりも町 : 4,537人



③主な産業

○農業

国内生産頭数の約8割を占める全国一の軽種馬生産地であり、優駿が草を食む牧歌的な風景は観光資源にもなっている。夏季の涼しい気候を活かした夏秋いちご品種「すずあかね」の生産が盛ん。



○漁業

「銀聖」のブランドで知られる鮭や全国的に有名な日高昆布などが漁獲されており、浜一面に昆布が干される景色は夏の風物詩となっている。



④イベント等

うらかわ桜まつり、アポイ火まつり、えりもの灯台まつり

【協議会の概要】

①設立年

2009年～

②構成員・代表者

日高王国推進協議会

- (構成員)
- ・浦河町 (会長)
 - ・様似町 (副会長)
 - ・えりも町 (副会長)
 - ・日高東部森林組合 (監事)
 - ・様似町観光協会 (監事)
 - ・ひだか東農協
 - ・日高中央漁協
 - ・えりも漁協
 - ・ひだか南森林組合
 - ・(一社) 浦河観光協会
 - ・えりも観光協会

専任のAD

- ・顧客開拓PR
- ・予約受付
- ・受入家庭の確保&フォロー
- ・その他事務など

【事務局】

- 浦河町商工観光課
- 様似町商工観光課
- えりも町産業振興課

③協議会設立の経緯（きっかけ）

人口減少や交通アクセスの不便さなどから交流人口の減少が懸念される中、地域資源・自然環境を最大限に活かした独自の体験プログラムを地域が一体となって提供。経済波及効果の向上や農林漁家と生徒のふれあいによる「にぎわい」と「生きがい」の創出を図る。

④協議会の活動内容

- ・観光商談会や教育旅行説明会への参加
- ・各町への連絡調整
- ・新規受入先発掘
- ・問い合わせ窓口
- ・修学旅行の受入れ

⑤現在の課題

受入農林漁家等の高齢化とともに新規受入先の発掘が必要となっている。

【主なコンテンツの種類及び実績】

①民泊プランの例

1 日目	新千歳空港→バス移動・昼食	→ 浦河町 → 様似町 → えりも町	対 面 式	各受入先へ 移動・夕食 【民泊】	
2 日目	受入先での作業体験・食育体験（共同料理）・交流体験 （家族との団らん） 【民泊】				
3 日目	朝食	解散 式	バス移動 ・昼食	日高町で ラフティング 体験	バス移動 占冠村へ 【トママ泊】
4 日目	トママ出発		→ ノーザンホースパーク → 札幌市	新千歳空港へ	

②受入実績

年度	H29	H30	R元	
受入人数（人）	324	215	247	※一家庭3～4人、 1回あたり最大 120名まで受入れ
受入家庭数（戸）	46	30	38	

③利用状況

【利用者の状況】

関西圏からの修学旅行受入が主体となっている。

【利用者の声】

- ・次来的时候には皆さんを支えられる看護師になって帰ってこれたら良いと思います。
- ・一生思い出に残るし、本当に来てよかったと思いました。北海道にまた来たいという思いも強くなりました。

【特徴的な取組】

<地域への理解促進PR活動>

- 浦河町、様似町、えりも町、新ひだか町において、修学旅行受入の様子を撮影した写真展を毎年開催しており、受入地区内への活動のPR及び理解促進に努めている。

<受入家庭の確保と新規受入家庭への支援>

- 一部の受入れを農林漁業体験は生産者側、宿泊は一般家庭とで分業化し、受入家庭の負担分散を図っている。
- 受入家庭の9割が簡易宿所営業許可を取得しており、協議会において許可申請料の助成及び避難はしごの貸出等の支援を行っている。

<多様な受入体験>

- 軽種馬農家(馬のお世話、餌やり、馬房清掃)
- 野菜農家(収穫作業、植ええ、雑草取り)
- 牛農家(牛のお世話、餌やり、牛舎清掃)
- 漁家(昆布干し、昆布加工、網はずし、魚さばき体験)
- 林業(植樹、薪割り)

※受入団体の用語として「受入民泊」と記載しているが、受入家庭の9割以上は簡易宿所(民宿)、残りは教育旅行民泊で住宅宿泊事業法に基づく「民泊」ではない。



【連絡先】

代表窓口：日高王国推進協議会（浦河町商工観光課内）

TEL：0146-22-2511 E-mail：jimu@hidaka-king.com）

URL：http://www.hidaka-king.com/